

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 5月 12日

事業所名 MANA

保護者等数(児童数) 23 回収数 21 割合 91%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	2		時には少ないと感じる	曜日によっては児童の特性等により適切ではないと感じる為、職員の確保に努める
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	6		室内を見れていない為	必要な場所を見直し進めていく
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	21				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	21			予定表を拝見していつも多彩な内容に驚いています	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	11	1	そのような話は聞かないが、学校にも通っているので必要性は感じていない	児童館へ行く機会はあるが、回数は少ない為、今後回数を増やしたり、交流できる機会を検討していく
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21			とても細やかに連絡を頂けて、対応への反応もすぐに頂けて助かります	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1			相談事や困り感を感じた際には、連絡帳や送迎時にお伝えする
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	9	6	・他利用時の保護者とも話をしてみたい ・保護者さんとの繋がり必要性を感じていないので今のままがいい	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	1			児童や保護者からの苦情があった際には、報告漏れ等ないように職員間の連携の強化とともに迅速に対応できるように努めていく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21			LINE・電話・紙面や送迎時の口頭・連絡帳などスムーズにできている	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	1			会報やホームページ等で発信していくよう務める
	14 個人情報に十分注意しているか	20	1			通信やホームページ等に使用する際の写真等の許可を改めて行い、管理徹底していく
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	2			ブログに掲載はしているが周知できていないため、月のお便り等も用いて周知していく
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	2			参加しなかった児童・保護者への報告と周知に徹底していく
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	19	1	1		保護者や児童の思いも反映しながら支援計画、活動内容を構築していく
	18 事業所の支援に満足しているか	21			困ったことなど相談でき適切なアドバイスや支援を受けられ対応に満足しています	

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。